

# 6年2組 特別の教科 道徳

1 主題名 夢をいただき生きる喜び 内容項目：よりよく生きる喜び

2 教材名・教材について 「のぼさんの夢 ー正岡子規ー」

本教材は、少年時代から得意だった俳句を、もっと新しいものに生まれ変わらせたいという夢をえがき、大学で勉強していた「のぼさん」こと正岡子規が結核に侵されながらも、夢の実現に向けて人生の最期まで俳句や短歌の研究に取り組むというあらすじである。

児童は様々な学習の中で偉人のことを学んだり、多くの友達と生活をしたりするなかで、自分自身を人間として高めたいという思いや願いをもちながら生活をしている。しかし、人と比べることで、自分の弱さに気づき、自分を責めてしまう児童もいる。嫌われたくないという思いから、無理に人に合わせてしまったり、自分の考え方や生き方に自信がもてずに悩んでしまったりすることもある。このような時期に、自分の考えに自信をもち、どのように生きていきたいかを考えることは重要である。そこで、本教材から、正岡子規のもつ強さや気高さに気付かせ、自分がこれからどのように生きていきたいかを考え、よりよく生きていこうとする心情を育てたい。

3 ねらい

結核に侵されながらも、自分の信念にしたがって前向きに生きた正岡子規の生き方に触れ、よりよく、気高く生きていこうとする心情を育てる。

4 本時の流れ

## 授 業 の 流 れ

導 入	1 「生きていて喜びを感じる時はどんなとき」かについて考える。
展 開 前 段	2 教材「のぼさんの夢 ー正岡子規ー」を読み、正岡子規の生きる喜びについて考える。 (1) 正岡子規の生き方のどんなところに、生きる喜びを感じたかについて話し合う。 (2) 正岡子規の生き方の支えとなったものは何かについて話し合う。
展 開 後 段	3 生きる喜びとはどういうことかについて考え、発表する。 (1) 改めて生きる喜びとは何かについて話し合う。 (2) 正岡子規のような生き方ができるとどうなるかについて話し合う。
ま と め	4 今日の学びを道徳ノートに書く。 学びを発表する。

自分の信念をもって、自分が決めたことをやりぬいていきたい。



つらいことがあっても負けずに、今を大事に生きていきたい。



### ◆見どころ◆

「まとめ」では、今日の学びを学習感想として書かせます。その際、「はじめの考え」「変わった」など書く視点を定めることで、授業を通して道徳的価値観について理解したり理解が深まったりしたことなどに児童自身が気付けるようにします。